

たかしま やったろう d e 高島

商標登録で進化する「シュノーケリングピクニック」



海水浴場「体験場所」全景



体験前の器材説明



体験者の体験風景

取組概要

- 周囲徒歩1時間程度の離島の活性化に取組むため、H22年に設立。構成員10名。
- 島の海水浴場に生息するサンゴと熱帯魚を観る「シュノーケリングピクニック」を創出。シュノーケリングとピクニックを組合せた造語でH27年に商標登録。
- 体験民宿も運営。島で養殖されているヒラメを活用した寿司、天ぷら、しゃぶしゃぶを提供。島のブランドトマト「高島トマト」を活用した名物料理を開発中。

活動成果

- シュノーケリング体験ツアーは個人客をベースに毎年1,000名以上を維持。約半数は県外からの体験者で海外からも毎年20名程度が利用。
- 「手軽に、気軽に、安全に」をモットーとした対応が体験者に評価され、3割程度がリピーター。商標登録もネット検索のキーワードとして有効な手段となった。
- 体験民宿も200名程度の宿泊客があり、ヒラメ料理も好評で、特に他府県の方に高い評価を得ている。

高島町ブルーツーリズム促進協議会
長崎県長崎市高島町2707番地12

Tel : 095-896-3510 Fax : 同左

といし あさいち 戸石フレッシュ朝市運営協議会

新鮮な旬の農水産物の販売による地域活性化



直売所での販売風景



東京からの観光客受入



観光客にハモをさばいて見せる

取組概要

- H13年に地元漁業者、農業者、商工会のメンバーで協議会(会員101名)を設立し、直売所での農水産物等の販売を開始。
- 夏の「はも、わたりがに」、冬の「ふぐ、かき」など、旬の魚をメインにイベントを実施。「漁師めし(炊き込みご飯)」の商品開発を行い、H28年から販売。
- H22年から地元の水族館等と連携したツアー等を受入。H28年から、関東からの旅行客をターゲットに受入れ開始。漁師めしや旬の魚の刺身などを提供。

活動成果

- 直売所は、半端物等が販売でき、生産者の収入確保の場となり、地域にとっても農水産物の主要な購入先として定着(売上は4000万円程度で推移。)
- イベントや地元飲食店と連携した「料理フェア」、養殖カキの収穫体験など幅広い活動で、地元消費と交流人口が増加。
- 消費者の声を受けて開催した「魚のさばき方教室」などの活動が、惣菜等の開発に結びつくなど生産者の販売に対する意識が高まった。

長崎市たちばな漁業協同組合
長崎県長崎市戸石町1519-34

Tel :095-830-2236 Fax : 095-830-2631

社会福祉法人じゅもん会

熱中症対策は福祉農園の社会貢献から



緑のカーテン設置例、酵素肥料



温室内部

取組概要

- 障害を持つ方の職域拡大を目的に、10年ほど前から農作業に取り組み、その過程でグリーンカーテン用のパッションフルーツ苗の生産を開始。
- 冬季、凍結による苗の枯死が生じていたため、温度管理可能な温室を整備。また、通路部を舗装するなど車いす利用者でも作業できる環境を整えた。
- H27年よりパッションフルーツ生産に加え、肥料を研究。米糠ベースのぬか床で微生物を培養した酵素肥料を生産。

活動成果

- 協力企業を拠点に販売。販売先は大都市圏のイベント会場や工場、ホテルなどであり、販売数は年間1万本程度。
- 農作業に20人が従事し、農作業収入は400万円(H29年)。福祉から就労という流れに向けて、農業分野での自立支援面や工賃向上に一定の成果があった。
- 酵素肥料の使用でパッションフルーツの果実重量は従来の1.5倍程度になり、甘味も凝縮。このため、苗とのセット販売や、他の野菜への利用も進めている。

社会福祉法人じゅもん会 就労継続支援(B型)施設ワイドビジョン

長崎県諫早市小船越町680-1

Tel :0957-25-3300 Fax :0957-25-3233

株式会社ふれあいファーム

自分の持っているすばらしい力をイキイキと活かせる場所



ハウスで生産を担当する障がい者



スーパーで人気のトマト



障がい児童の就労体験

取組概要

- ホウレン草、トマトの農業生産法人。障がい者支援施設に作業を委託。障がい者の自立的活動と就労の場を提供。
- 主な作業は収穫、選果、袋詰め、箱詰めであり、作業を細分化し、障害者が自立して作業し易くしている。
- 社員の高齢農業者が、孫・子と同年代の障がい者に毎日、野菜の管理、収穫、生育を教えながら作業。一般市民、児童・学生が園芸ボランティアとして障がい者と作業する「ふれあい活動」を実施。

活動成果

- 現在31名の障がい者が作業を行い、ホウレン草10t、トマト50tを生産販売。障がい者はやりがいと自負を持ちながら作業している。
- 障がい者は、この活動によって経済的にも自立し、グループホームなどで生活することが可能となった。
- 「ふれあい活動」では、ともに作業する中で、障がい者がボランティアに作業を教える場面もあり、障がい者への親近感と理解が広がっている。

株式会社ふれあいファーム
長崎県大村市富の原2-424-35

Tel :0957-47-8335 Fax :0957-47-8336

「H29九州農政局むらの宝」に選定

ねしこ 根獅子集落機能再編協議会

根獅子発！小さな集落の小さな循環型プロジェクト



都市部のからの親子のサマーキャンプ受入



ねしこ食まつりシンポ



通販も行っているおせち料理

取組概要

- 棚田での都市住民・大学生等の農業体験学習、美しい浜を活かした自然体験等のツアーを受入。古民家の改装で交流施設を整備。
- 郷土料理を住民が持ち寄り「ねしこ食まつり」を開催。おせち料理、弁当、オードブル等を開発・販売。
- 自然農法栽培ねしこビワの販売や、荒廃棚田の活用で生産した米を用いたオリジナル純米酒の醸造・販売。

活動成果

- 都市住民の往来が増え、産物の販売額も増加。海外及び国内児童・生徒たちの体験学習の場としての要請が増加。H29年は九州管内の親子延べ400名のサマーキャンプを受入。
- 視察や研修受入の実施等により、地域や特産品の知名度が上がり、ブランド化の動きが出てきた。また郷土食の活用により、女性の活躍の場が広がり、町全体が元気になった。

根獅子集落機能再編協議会
長崎県平戸市根獅子町1840

Tel :0950-28-2075 Fax : 同左

一般社団法人まつうら党交流公社

松浦党の里ほんなもん体験



農業の営み体験



シーカヤック体験



民泊体験

取組概要

- 松浦市、平戸市、佐世保市で体験型修学旅行を受入。当公社はコーディネート組織として、学校及び旅行社への窓口対応の他、安全管理、危機対応を、各市の地域等ごとに組織されている13組織1団体は体験・民泊の現場管理を、各組織に加入する会員(農林漁家)は修学旅行の現場での受入を、それぞれ担う。
- 体験メニューは農林漁業、田舎料理、伝統工芸、シーカヤックをはじめ80種類を提供。会員(500戸)は簡易宿所許可を取得し、体験と民泊をセットで提供。

活動成果

- 年間160校3万人前後を受入れており、H30年度には、累計30万人を達成見込。
- 生徒さんには、農林漁業の営み体験及び民泊体験で、地域の豊かな食文化や生活、農水産物の価値を知り、コミュニケーション能力を高めている。受入れ側は、生徒さんが感動する姿を見て、自分の生業に自信と誇りを覚えている。
- 体験指導料や民泊料を始め、旅行社、先生等の旅館宿泊、弁当発注など地域の経済効果になっている。

一般社団法人まつうら党交流公社
長崎県松浦市志佐町浦免1808番地1

Tel : 0956-27-9333 Fax : 0956-27-9334

みねひがし

峰東女性部キッチン

対馬の魚ば子供たちに食べてもらおうばい！

峰東女性部キッチン	
住 所	対馬市峰町佐賀33-14
電 話 番 号	0920-82-0011
F A X	0920-82-0855
配達可能エリア	峰町 五反田口 峰町東部漁協
お店の特長	H22年4月に漁協女性部員による「地元の水産物・水産物を地元の子供達に食べてもらおう」との希望から、漁協協会のもとで峰東女性部キッチンが発足した。地元で漁獲された水産物の中でも、マアジ・スルメイカ・アイゴが中心です。

品名	規格	価格	販売期間
NO. 1 マアジ開き(塩なし)	30g〜40g	45円〜1個	5月から
NO. 2 アジフライ	40g	65円〜1個	6月から
NO. 3 マアジ開き(塩なし)	40g	45円〜1個	5月から
NO. 4 マアジ開き(塩なし)	40g	45円〜1個	5月から

品名	規格	価格	販売期間
NO. 5 マアジ	40g〜	45円〜1個	5月から
NO. 6 マアジ	20g〜25g	30円〜1個	5月から
NO. 7 バトツクリ	30g〜	45円〜1個	1月から
NO. 8 バトツクリ	30g	45円〜1個	1月から
NO. 9 イカフライ	30g	45円〜1個	5月から
NO. 10 イカフライ	30g	45円〜1個	5月から

水産加工品の一部

☆レバールファイブスタジアム限定☆

「バリ勝つ！バーガー」新発売！

つづつぷ明水子入り特製パン

対馬産のアイゴ(バリ)をカラリと揚げたカツ

フレッシュ野菜

明水マヨネーズソース & 明水のけソース

¥600(税込)

福岡サンパレス福岡(メインスタジアム)にて販売中！

「バリ勝つ！バーガー」食べてバリバリ勝つばい！

「バリカツバーガー」のPRチラシ

取組概要

- H22年より漁協女性部員による峰東女性部キッチンが発足。地元定置網で漁獲された魚介類を原料とした給食用水産加工品の製造・販売を開始。
- 主な加工品はスルメイカ、アイゴ、マアジ、シラ、マトウダイ、イラのフィレ、フライ及び塩干品など。加工では、小さな子供でも食べやすいように、小骨まで丁寧に取り除く。
- H24年には、磯やけの一因とされる藻類食害魚アイゴを加工したフライ(バリカツ)を開発。中村学園大学等と共同で販売。

活動成果

- 当初の仕向け先は地元峰町内の小中学校だけであったが、品質の確かさが認められ、現在は島内の全小中学校41校の給食や4ヶ所の保育所でも採用。
- 学校給食での地元水産物の使用回数は、当キッチン発足以前のH20年度は16回であったが、発足後のH23年度以降は約500〜700回/年まで増加。
- 漁業者がアイゴを回収するようになり、磯焼け対策に貢献。大学と共同での販売は、磯焼け問題の啓発にも貢献。

峰町東部漁業協同組合
長崎県対馬市峰町佐賀33-14

Tel :0920-82-0011 Fax :0920-82-0855

「H29九州農政局むらの宝」に選定

つしま 対馬グリーン・ブルーツーリズム協会

暮らしの原点を見つめ直す旅



島おこし実践塾生と農泊のおじいちゃん、おばあちゃん

農泊許可取得件数の推移



対州そば手打ち体験

取組概要

- H17年設立。H28年に事務局を市から民間に移行。民泊受入会員の拡大を推進。現在、民泊会員は29名。
- 季節ごとの農林漁業体験や郷土料理体験「対馬を暮らす旅」を提供。事務局に韓国人スタッフを受入れ、韓国人観光客の増加に対応。
- 国境の地対馬の歴史・自然・文化資源を活かした大学生向け合宿型プログラム「島おこし実践塾」を提供。

活動成果

- 民泊利用者数は年々増加し、H29年は2,500人を見込む。農泊の許可取得件数も事務局のPRと個別訪問により年々増加。
- 事務局の民営化により、情報発信や問合せ窓口が一本化され、様々なニーズに対応できるようになった。
- 島民の暮らし方や思想に、日本人らしさの原点を感じる場面が多く残されており、島の人暮らしに触れる農泊は、旅行者に感動を与えている。

対馬グリーン・ブルーツーリズム協会
長崎県対馬市上県町志多留208

Tel : 0920-85-1756 Fax : 0920-85-1755

じ こうぼう ぞうえいまる 地のもん工房 増栄丸

島の幸を生かした 新鮮・手作り惣菜

五島の海の幸を活かす惣菜。

Side dishes utilizing the bounty of the sea of Goto.

五島列島 福江島の東北に位置する「杵島」。
豊かな漁場に恵まれた島で、古くから
活きが良い魚介類が水揚げされる事で
知られる島です。

そんな杵島にある民宿「増栄丸」では、
女将と地域のおばあちゃん達が、
古くから伝わる味付けで、昔ながらの
惣菜を手作りしています。
そんな懐かしい味わいの惣菜を
全国にお届けできるようになりました。

五島列島 杵島にある、知る

長崎県産品・特産品のサイトでの紹介

民宿 増栄丸のお



スタッフの皆さん



商品例(鰺の昆布巻き)



商品例(ホッケの干物)

取組概要

- 五島市杵島で民宿・遊漁船業を経営。来客者に地の魚を使った料理を提供。これが好評であったこともあり、島の活性化も視野に加工品の製造を開始。
- 平成22年に小規模な加工場を整備。来客者へ提供しながら、県内外へ向けたインターネット販売を開始。全国各地の百貨店等の物産展に出店。
- 平成26年度には、離島活性化交付金を活用し、新たに加工場及び加工機器等を整備して生産体制を充実。

活動成果

- 長崎県産品・特産品のサイトにも紹介されるようになり、全国各地の百貨店等での展示販売などに伴い、購入リピーターも増加するなど、徐々に成果が上がってきている。
- 加工場は、島の女性及び島内移住者の就労の場・活動の場としての効果も上がってきている。
- 杵島の特産品として定着し、地元出身者のお土産としても好評で、島外へのPRにもつながっている。

地のもん工房 増栄丸

長崎県五島市伊福貴町592-10

Tel :0959-78-2269 Fax :0959-78-2289

おおみや さいかいしょく

大宮・西海 食の交流促進協議会

食を通じて二つの地域を繋げ問題解決



佐世保市・大宮公園でのマルシェ



東京都・戸越銀座でのマルシェ



試食会の食事

取組概要

- H25年より、佐世保市大宮地区の高齢者等の買い物弱者対策として、福祉団体と連携・共同し宅配等を支援。また西海市西海地区の流通・消費の拡大により農業の活性化を支援。
- 好まれる惣菜メニューの検討のため、大宮市場のお客様を対象に試食会を開催し、ヒアリングを実施。
- 西海の産物を広めるため、西海市・佐世保市・東京都内でのマルシェに参加し販売を促進。

活動成果

- 試食会の開催により、地元ならではの旬の食材と地味噌など地調味料との組み合わせが有効であることを確認。今後の広報活動のヒントとなった。
- マルシェへの参加や開催により、交流人口の増加につながった。また地域によってお客様の求めるものが異なることと同時に、西海の農産物が十分に評価されることもわかった。

大宮・西海食の交流促進協議会

長崎県西海市西海町横瀬郷3550-3

Tel :0959-32-2345 Fax :0959-29-4121

やま うみ さと
山と海の郷さいかい

「農泊で地域が輝く！町の人々が輝きを取り戻して帰って行く！」



「手長海老獲り体験」仕掛け設置の様子



「押し寿司作り体験」

取組概要

- 農的暮らしの体験拠点「エコビレッジさいかい元気村」及び「さいかいがいの会」会員の中の農泊実施者によりH28年に設立。構成員22名。
- 同年に市の農泊推進事業を受託。当初10軒の農泊事業者を半年で20軒に拡大。修学旅行生1校を受入れ。
- 郷土料理の地域ごとの呼び名や具の違いを各地域の特徴として活かし、各宿での体験の目玉とした。

活動成果

- 修学旅行受入れの成功をきっかけに、事務局での旅行者対応など全国から予約を呼び込む体制が構築できた。
- 旅行者を地域や家庭に受入れることで、農泊事業者の生活に張り合いが生じ、地元の景勝地や特産品、歴史や伝統を再認識する機会となった。
- 農泊は全ての体験に関わることから、西海市の歴史や自然の愛好団体をはじめ、各団体と連携が可能であり、市全体の魅力発信に有効であることを実感。

山と海の郷さいかい

長崎県西海市西彼町白崎郷241

「H28九州農政局むらの宝」に選定

みなみしまばら

一般社団法人 南島原ひまわり観光協会

地域が光り輝く観光地を目指して



修学旅行 野菜の定植体験



修学旅行 最後のお別れ



フィリピン高校生修学旅行受入れ

取組概要

- 当協会が民泊受入農林漁家(約170軒)、体制整備等を支援する市と連携して、農林漁業体験民泊を推進。
- H21年度の受入家庭6軒からスタート。教育旅行の誘致等により、H27年度には12,000人超を受入れ、そのうちインバウンドは、台湾の定期ツアーなどで1,400人を受入れ。
- 来訪者は家族の一員として、家業体験、食事づくり、団らんを過ごす。

活動成果

- 受入家庭による旧町の垣根を越えた新たなコミュニティ「南島原ひまわり村」の形成が受入軒数を急速に拡大できた一要因。
- 地域への経済波及効果は、H27年度実績で2億円超と試算され、民泊は裾野の広い産業と言える。
- 「もっと地元の良いところを見て欲しい、伝えたい。」という意識が芽生え、地元「誇り」を持つようになった。

一般社団法人 南島原ひまわり観光協会
長崎県南島原市南有馬町乙1395

Tel :0957-65-6333 Fax :0957-65-6336

ひがし

東 そのぎグリーンティーズ協議会

初めて体感する、心地よいお茶のリズム♪



茶畑がイウォーク 日本茶への関心が高く、質問は多い



お茶の淹れ方のレクチャー

田舎料理体験(ランチ)

取組概要

- 特産のお茶を活かしたグリーン・ツーリズムに取組むため、H27年に茶農家5戸と行政で協議会を設立。
- 主にイギリス人対象の2週間の日本ツアーにおいて、約3時間の滞在を受入れ。H28年は計15回、約200人に茶畑の散策、お茶の淹れ方のレクチャー、茶農家での田舎料理を提供。
- H28年に3軒の茶農家が民泊営業許可を取得。茶の体験型民泊を提供。

活動成果

- ツアー会社の参加者アンケートでは、印象に残った場所として「京都・富士山・東彼杵」との回答があるなど、外国人旅行者は茶農家との交流、昼食時の農家訪問などを高く評価。「そのぎ茶」が魅力的な観光資源であることに気づかされた。
- 民泊やツアーでの受け入れにより農業外収入が増え、また「そのぎ茶」をお土産に選んでもらえる機会も増えて、経済効果も出てきている。

東彼杵町ふるさと交流センター
長崎県東彼杵町彼杵宿437-1

Tel :0957-46-0900 Fax : 0957-46-1632

は さ み ひがし

波佐見東地域集落活性化協議会

陶・農の里 はさみ



取組概要

- 地元の有機野菜にこだわって「西の原ファーマーズマーケット」を毎月、第3日曜日に開催。
- 地区内の休耕田を利用した種蒔き・収穫に、器づくり(波佐見焼き)の陶芸体験を組み合わせた体験塾(そば塾・米塾・味噌塾)を開催。
- 近隣の2つの高校と連携し、中山間地における棚田の再生に取り組む。棚田米を利用し高校生が米粉のスイーツづくりを行い、空き店舗を活用し販売。

活動成果

- 猟友会のメンバーが自費で処理施設を建設し、イノシシ加工肉の販売を始めた。
- 散策マップづくりや、住民を巻き込んだ「集落を知る町歩き」の実施など新しい取組が始まってきた。
- 野菜づくり講習会や、飲食店との連携したイベントの開催が企画されるなど、体験観光や食の発信の取組が進展してきている。

波佐見東地域集落活性化協議会

長崎県東彼杵郡波佐見町井石郷2255-2

Tel :0956-85-2214 Fax :0956-85-2856

特定非営利法人 おぢかアイランドツーリズム協会

暮らすように旅をする『おぢか島旅』



修学旅行の受入れ、対面式



魚釣り体験



食卓を囲んで

取組概要

- 当協会は、小値賀島観光のワンストップ窓口として、H17年度より民泊（受入家庭は現在25軒）、「古民家ステイ」などに取組んでいる。
- 民泊では一般の漁家・農家での食事・宿泊、郷土料理づくり、魚釣り、魚さばきなど受入家族とともに「島の日常」を体験。
- H22年より修学旅行（2泊3日）を受入れ。受入れ実績は年間3～6校。

活動成果

- 民泊事業により交流人口が増加。民泊が高い評価を受け、マスコミ等で取り上げられたことで来町者も増加。
- 農林漁業体験型民宿や体験インストラクターの開業に結びつくなど、町全体の活性化に大きく貢献。
- 町民が、食文化や生活文化、自然環境など島の魅力を再発見し、それを来島者へ伝えることで、地元を大切にする気運が高まってきた。

特定非営利活動法人 おぢかアイランドツーリズム協会

長崎県小値賀町笛吹郷2791-13

Tel :0959-56-2646 Fax : 0959-56-3530

郷土料理研究会

400年前の味で島興し～『紀寿し』復活～



日曜朝市での販売活動



「紀寿し」



地元高校生の郷土料理教室

取組概要

- 当奈良尾地区の住民は400年前に紀州（和歌山県）から魚群を追って移り住んだ人がルーツとされ、古くから伝わるアジの姿寿司「生寿し」にも色濃く反映。
- 当会は、「生寿し」の継承等を目的にH17年より活動。田辺市の漁協で姿寿司の加工法を研修。H23年に加工場を整備。「生寿し」から「紀寿し」に改名し商品化。
- 島内でのイベント、直売所等で販売する他、地元小・中・高で魚料理教室を開催するなど食育・魚食普及活動も実施。

活動成果

- 「紀寿し」は町全域に広く周知され、毎月開催される日曜朝市では販売開始から短時間で完売するなど島の日常的な惣菜として定着。
- 長崎市内でのイベントでの販売や観光客への提供など、新上五島町の新たな特産品となり、活性化に貢献。
- 生徒・児童を対象とした食育や、料理教室による魚食普及活動を通じて、島の魚文化の担い手となっている。

郷土料理研究会

長崎県南松浦郡新上五島町奈良尾郷379-3 Tel :090-2713-5038